

ここが聞きたい

一般質問



議会ホームページで本会議の映像を見ることができます。

www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/

田原市議会

インターネット議会中継

生中継・録画中継

ヘルプマークと一体化したヘルプカードの導入は

ヘルプマークの導入とあわせて検討する



辻 史子

公明党田原市議団

ヘルプマーク（※1）の導入について

問 緊急時や災害時などでも、周囲に支援を求めていることを知らせることができるヘルプマークの普及促進と導入が必要ではないか。

答 国や愛知県などの動向を注視しながら、導入について検討する。

問 ヘルプマークと一体化したヘルプカードの導入、配布を検討してはどうか。

答 ヘルプマークの導入とあわせてヘルプカードについても検討する。



ヘルプマーク

成年後見制度（※2）の利用促進について

問 成年後見制度の利用促進に向けた取り組み内容と利用状況は。

答 田原市成年後見センターでは制度の利用に関する相談の対応、制度の周知啓発、法人後見人や法人後見監督人の受任などを行っている。現在、市内で70名の方が成年後見制度を利用している。

問 相談件数の推移は。

答 消費者被害などの相談件数が増加している。また、一人が複数回の相談をするケースも増えている。

問 日常的に利用者を見守る体制が重要だと思うが、制度の利用促進への積極的な取り組みは。

答 民生委員への制度説明、高齢者支援センターや障害者総合相談センター職員をはじめ、認知症などで判断能力が不十分となった方を支援する専門医への研修を実施している。対象者と日頃関わっている事業者と成年後見センターが連携し、体制の充実に努めていく。

（※1） 難病や内部障害を持つ方、人工関節を使用している方、妊娠初期の方など、外見からわからなくても援助や配慮を必要としている方が身につけることで、周囲の方に配慮を必要としているのを知らせることができる表示。

（※2） 認知症や知的障害などで判断能力が不十分となった方を本人や家庭裁判所が選んだ親族や第三者が後見人となり、権利を擁護する制度。